

VII 研究発表業績

1 学会等研究発表

年月日	学会等の名称(開催地)	発表演題	発表者
平成23年 9月14日～16日	第52回大気環境学会年会 (長崎市)	茨城県における微小粒子状物質の地域 変動および季節変動について	鴨志田 技師
〃	〃	環境省微小粒子状物質等暴露影響調査 データへのPMFモデルの適用(1) 調査データの基礎解析	鴨志田 技師
9月14日～16日	日本分析化学会第60年会 (名古屋市)	LC/MSによる環境水中の青色1号 の分析法の検討	菅谷 主任研究員
9月23日～25日	日本陸水学会第76回大会 (島根県)	13Cトレーサー実験による,霞ヶ浦に おける植物プランクトン由来有機物の 存在量の推定	花町 技師
〃	〃	霞ヶ浦における植物プランクトンの鉛 直分布について	中村 技師
〃	〃	北浦と流入河川における底泥の脱窒活 性の分布	北村 主任
10月12日～13日	第25回全国浄化槽技術研 究集会(土浦市)	霞ヶ浦の水質の概況について	広瀬 室長
〃	〃	北浦における底泥の脱窒活性の分布に ついて	北村 主任
11月18日	平成23年度全国環境研協 議会関東甲信静支部水質専 門部会(横浜市)	霞ヶ浦の水質の現況について	広瀬 室長
平成24年 3月14日～16日	第46回日本水環境学会年 会(東京都)	降雨時における涸沼流入河川の流出解 析	須能 主任研究員
〃	〃	夏季における霞ヶ浦底泥の脱窒活性と 脱窒速度について	北村 主任
〃	〃	13Cトレーサーを用いた,植物プラン クトン由来難分解性有機物の生成過程 の解析	花町 技師
〃	〃	霞ヶ浦・西浦湖心における藍藻 <i>Planktotothrix suspensa</i> の鉛直分布と 光環境の影響について	中村 技師
〃	〃	北浦底泥中に含まれるリンの季節変化	神谷 技師
〃	〃	牛久沼の水質と植物プランクトンの季 節変動について	星 技師

2 誌上发表

題 名	執 筆 者	掲 載 誌
代かき田植え期における用排水機場からの負荷特性	北村立実 他	水環境学会誌, 35, 5, pp.73-80 (2011)
固相抽出・液体クロマトグラフィー/質量分析法に よる環境水中の食品添加物青色1号の定量	菅谷和寿	BUNSEKI KAGAKU, 61, No.2, pp. 127-131 (2012)